地域座談会（中央公民館大栄分館会場）　意見交換記録

と　き　　平成２９年５月１６日（火曜日）
　　午後７時３０分から午後９時２０分
ところ　　北栄町中央公民館大栄分館
参加者　　８人

番号	項　目	町民等からの意見等要旨	町からの発言要旨	対応（担当課）
1	防災について	●自主防災組織がある自治会での自治会長と関係性はどういうものか。また、組織ができているところには次のステップとして町が指導なり、チェックをされておられるか。	●自治会長は任期が短く変わられてしまうため、防災組織のリーダーは自治会長でなく固定していただいた方がいいと考えます。自主防災組織があるところがこれからどう活動していただくというのは町としては決めていないですが、強化していただきたいと思います。	●回答のとおりです。（総務課）
		●今回の地震で記録誌を作られる予定とのことだが、記録の中に自助・共助として、自主防災組織はどういった活動をしたかを盛り込んでほしい。	●記録誌をどのように作るかまだ青写真ができないため、写真等の活動記録があれば提供いただきながら自助・共助の部分も掲載したいと考えます。	●回答のとおりです。（総務課）
		●これまでの町防災訓練の教訓は地震に生かされたか。	●確実に活かされていたか自信はありませんが、今回の地震でもある程度うまく災害対策本部の運営が進められたと思います。	●回答のとおりです。（総務課）
		●自治会長・自主防災組織、消防の方に意見を出してもらって記録誌に載せてほしい。	●検討させていただきます。	●回答のとおりです。（総務課）
2	県立美術館と免許試験場跡地の利用について	●結果的に中部に収まったが、北栄町に来て欲しかった。なぜ倉吉が選ばれて北栄町が選ばれなかったのか町全体で検証すべき。	（町長）誘致活動の中で委員が都市部志向であったこと、人口割で得票が倉吉に多かったこと、公共交通の不便さが考えられたこと等、市街地に美術館をというコンセプトになって	●回答のとおりです。（企画財政課）

		●美術館が決まらず、広大な可能性の土地が残っているので、ふさわしいものを町民の総意として考えていただきたい。	しまいました。 今後の跡地利用も検討していかねばと考えています。 （町長）皆さんのいろいろな意見を聞きながら進めていきます。	●回答のとおりです。（企画財政課）
3	町の財政運営について	●今後人口の減少が考えられ、町の財政も厳しい数字となる。下水道の値上げもあるとのことだが、所得が上がらない中、費用が上がれば生活を圧迫していくことになる。町民に負担が少なくなるよう町の財政を長い目で見て運営をお願いしたい。	●試算はこれまでどおりで算出していますが、今後、人口減少を食い止められるよう、部署関係なくできることをやっていくしかないと考えています。 本当は下水道料金を値上げしたくないところですが、現状からすると上げざるを得ないという判断です。どうしたら影響が少なくなるか調整を取りながらご理解を求めていきたいと考えます。	●回答のとおりです。（企画財政課）
		●一般会計の繰り入れも考えて町民に負担増にならないようにしてほしい。	（町長）すでに約９億を繰り入れしています。そのうち半分は本来、使用料で賄われなければならないものと考えており、いつまでも一般会計からの繰り入れを続けていると他の事業に影響が出てしまいますので、受益と負担の観点から負担をお願いしていきたいと考えています。	●回答のとおりです。（企画財政課）
		●町民に財政状況をお知らせする際、近隣の市町村との比較ならどうか、特徴的なものはあるのか、時系列での比較ならどうかなどの	●これまでの資料はこれまでとしてこれからも紹介していくと思いますが、経年変化や他自治体との比較など、もう少しわかりやすい、興味を引くような資料づくりに努めます。	●回答のとおりです。（企画財政課）

		説明もいただきたい。 目的別・性質別の表も一つにしたらどうか。		
4	公共交通につい	●栄地区に定期バスは運行されていない。高齢者世帯が増え、車に乗る環境が難しくなると、食糧調達、病院の通院など、タクシーを利用することになると出費がかさむことが予想され、そういった方に対しての新たな制度を考えてほしい。	●役場として現在対応策を持っておらず、これから考えなければなりません。本町よりも高齢化が進んでいる日野郡の移動販売の事例も勉強させてもらいながら、栄地区の要望を伺って制度設計していきたいと考えています。 町では、支え合い協議体を作っており、これからの高齢者の生活の支えていくための対応策の話し合いを平成 28 年度から始め、今年度からは旧町単位での問題点についても話し合いを進めていっているところです。	●回答のとおりです。また、平成２９年度からはタクシー利用料助成券による利用助成の制度を、高齢者の方等の生活支援という意味合いも含めまして、利用できる対象者の地域の撤廃や利用できる範囲も目的地の限定をなくし、町外まで拡大するなど拡充を行いましたので、この制度も十分に活用していただければと思います。（福祉課） 定期バスに代わる乗合タクシーの維持・確保を図っており、こちらも活用していただければと思います。（企画財政課）
5	プールの飛び込みについて	●学校関係ではプールの飛び込みを指導しないようになっているそうだが、指導できるプログラムを終えた先生がいれば指導はできるとなっている。北栄町の場合はどうか。	●指導要領では飛び込みを行わないようになっています。 また、今の学校のプールに飛び込みに際しての水深が取れておらず、誤った飛び込みをすると接触する恐れがあります。昨年の事故は誤った指導も行われていました。本町では飛び込み指導の指針が出たばかりなのでどう取り扱うかは答えが出ていませんが、中部・県の水泳大会に頑張りたいという児童もいますので、その気持ちも尊重しながら、指導ができる体制を作っていきたいと思います。	●回答のとおりです。（教育総務課）
6	役場での事業の進め方（Ｐ	●役場が自治会とモデル事業を進める場合、計画だけ携わるだけで	（町長）役場内でもＰＤＣＡの徹底ができておらず、ＰＤＣＡの習慣を徹底できるよう指	●回答のとおりです。（総務課）

	ＤＣＡサイクル（計画・実行・評価・改善)）について	あとは自治会に任せるのではなく、多くの自治会が次のステップに生かせるようＰＤＣＡサイクルを回せる仕組みにしてほしい。	示しているところです。 ●役場と自治会とのＰＤＣＡの回し方が違う面もあろうかと思いますが、事業を実施していただいた自治会との意見交換をもう少し密にしていかなければいけないと考えています。	●回答のとおりです。（総務課）
7	町ホームページについて	●フェイスブックに載っているイベント情報は町ホームページの「イベント情報」にも載せてほしい。	●フェイスブックとホームページのイベント情報は連動しておらず、「イベント情報」にも掲載するよう徹底していきます。	●回答のとおりです。（企画財政課）
8	企業誘致と雇用について	●ジュンテンドー、プラントなどの企業進出が予定されているが、一家の大黒柱が生計を養うことができる雇用形態につながるか懸念しているところ。今後出店されるプラントとは北栄町の人口定着につながるような契約条件を盛り込んでもらえるようお願いしたい。	●協定書を結ぶ中で、できるだけ条件のいい、有利な地元雇用をしていただけるようお願いしていきたいと考えています。	●回答のとおりです。（産業振興課）